



スリーエム ジャパン株式会社  
2020年8月12日

## 3M、2020年第2四半期の業績を発表 不透明な環境下でも順調な業務遂行、強力なキャッシュフロー

当資料は、3M社（本社：米国ミネソタ州、NYSE:MMM）が2020年7月28日（現地時間）に発表した報道資料を和訳したものです。

### 第2四半期のハイライト

- 売上高は前年同期比 12.2%減少して 72 億ドルに
- 既存ビジネス※（Organic local-currency sales：事業売却や買収を除いた既存ビジネス）の現地通貨建ての売上高は前年同期比 13.1%減少
- 米国の GAAP ベースの一株当たり利益は 2.22 ドル、調整後の一株当たり利益は 1.78 ドル
- どちらの一株当たり利益にも、COVID-19 や再編費用 5,800 万ドル（一株当たり 0.08 ドル）などが影響
- 営業活動によるキャッシュフローは前年同期比 15%増の 19 億ドル、調整後のフリーキャッシュフローは前年同期比 18%増の 15 億ドル
- 売上高の改善：7月の現在までの売上高は前年同期比 1 桁台前半の増加
- 引き続き通期予想を保留：今後も売上情報を月次ベースで提供

マイク・ローマン会長兼最高経営責任者は次のように話しています。

「今期の実績は世界的な景気後退の影響を大きく受けましたが、私たちは順調に業務を遂行し、コストを抑えるとともに、前期に続いて堅調なキャッシュフローを達成しました。私たちは短期的な課題に取り組む一方で、お客様のために継続的に変革を進め、将来に向けた投資を続けています。それが、この低迷から抜け出すことや、株主の皆様を引き続き長期的な価値を提供することにつながると信じています。

3Mは全社を挙げてこのパンデミックとあらゆる角度から闘い続けるとともに、社員ならびに医療従事者や応急対応者、そして社会の皆様への安全確保にも努めていきます。私たちのチームがこのようなかつてない時代の先頭に立ち続けることに、私は言葉で言い表せないほどの誇りを感じています。改めて3M社員の尽力に感謝いたします」

### 流動的な環境で進めるパンデミック対策

3Mは米国および世界各国において個人用保護具を提供しているという重要な役割を念頭に、COVID-19のパンデミックに積極的に対応してきました。3Mは現状への適応を迅速に進めており、3MのビジネスをCOVID-19の危機から成功させるカギと位置付けながら、短期的なインパクトを軽減することに注力しています。今後も以下のような取り組みを進めていきます。

#### ● 社員の保護

- 社員の保護に向けた強固でグローバルな職場安全の規定を推進
- 業務の継続性を担保しながら、社員が多様な働き方に適応
- 職場復帰の初期段階でも国の指針や施策を順守

---

- パンデミックへの率先した取り組み

- 2020 年前半に全世界で 8 億個近くの個人用呼吸保護具を生産、米国では約 50%を主に医療従事者や FEMA に供給。2020 年中に世界で約 20 億個（うち米国で約 10 億個）生産という目標に向かって邁進
- 米国防総省その他の政府機関と連携して個人用呼吸保護具の生産力を全世界で増強
- 血液酸素化処置に高度な膜技術を採用、バイオ医薬品製造向けフィルターソリューションで新ワクチンや治療法の開発を後押し
- COVID-19 を数分で診断できる画期的な検査法をマサチューセッツ工科大学と共同開発するなど、パートナーシップの拡大を推進

- 価格の不当な引き上げ、詐欺・偽造行為への対応

- 詐欺・偽造行為の報告用に世界中にホットラインとウェブサイトを開設
- 米国 10 州とカナダなどで 18 件の訴訟を提起
- これまでに 7,000 以上の偽サイトと 1 万以上の虚偽または不正なソーシャルメディアの投稿を削除

- 常にお客様第一

- グローバルなエンタープライズオペレーションズチームを新設して高度なカスタマーサービスを維持
- 需要動向の変化に応じて製造/サプライチェーン業務を継続的に調整
- ほぼすべての工場および配送センターをフル稼働または部分的に稼働
- お客様が大気質、自動車電装化、食品安全性といった重要課題の解決を図れるように変革を推進。Priority Growth Platforms によって対象市場で優れた実績を達成

- 財務的柔軟性の確保

- 運転資本が前年同期から改善したことや所得税の納付時期がプラスに作用して、営業活動によるキャッシュフローは前年同期比 15%増の 19 億ドル、調整後のフリーキャッシュフローは前年同期比 18%増の 15 億ドル
- COVID-19 関連の影響を相殺するため前年同期から約 4 億ドルの大幅コストダウンを達成
- COVID-19 のパンデミックや関連の経済的影響から組織再編に着手した結果、5,800 万ドルの費用が発生
- ドラッグデリバリーシステムの売却により税引き前利益を 3 億 8,700 万ドル創出
- 2020 年 3 月 31 日以降、純負債を 17 億ドル削減することで財政状態を改善

## 第 2 四半期の業績

COVID-19 の感染拡大が続き、3 M のビジネスにさまざまな形で影響を及ぼしています。安全衛生製品、ホーム・インブルーメント、クリーニング製品、半導体、データセンター、バイオ医薬品製造向けフィルターなどの市場では力強い需要が見られました。その一方で、ヘルスケアにおける待機手術、自動車 OEM およびアフターマーケット、一般工業、コマーシャルソリューションズ、オフィスなど、引き続き需要が大幅に低減した市場もあります。

---

売上高は前年同期比で 12.2%減少して 72 億ドルでした。既存ビジネス※の現地通貨建ての売上高は、前年同期比で 13.1%減少し、買収・事業売却による増加が 2.4%、外貨換算の影響による売上高の減少は前年同期比で 1.5%でした。

ビジネスグループ別の売上高は、ヘルスケアで 0.4%、コンシューマーで 6.2%、セーフティ&インダストリアルで 9.2%、トランスポーターション&エレクトロニクスで 20.9%減少しました。既存ビジネス※の現地通貨建ての売上高は、コンシューマーで 5.0%、セーフティ&インダストリアルで 6.1%、ヘルスケアで 12.4%、トランスポーターション&エレクトロニクスで 18.9%減少しました。

地域別の売上高は、アジア太平洋地区で 8.5%、米州で 12.7%、EMEA (欧州、中東、アフリカ) で 16.4%減少しました。既存ビジネス※の現地通貨建ての売上高は、アジア太平洋地区で 8.1%、EMEA (欧州、中東、アフリカ) で 14.5%、米州で 15.6%減少しました。

第 2 四半期の GAAP ベースの一株当たり利益は前年同期比で 15.6%増加して 2.22 ドル、営業利益は 17 億ドル、営業利益率は 24.3%でした。

特別な項目を除くと、第 2 四半期の調整後の一株当たり利益は、前年同期から 16.4%減少して 1.78 ドル、営業利益は 14 億ドル、営業利益率は 19.6%でした。

営業活動によるキャッシュフローは 19 億ドル、調整後のフリーキャッシュフローは 15 億ドル、調整後のフリーキャッシュフローコンバージョンは 149%でした。

また、今期は 8 億 4,600 万ドルの配当を実施しました。

## 第 2 四半期のビジネスグループ別の業績

### セーフティ&インダストリアル

- 売上高は、米ドル建てで 9.2%減少して 27 億ドルでした。既存ビジネス※の現地通貨建ての売上高は 6.1%減少し、外貨換算の影響による売上高の減少が 2.2%、事業売却による減少が 0.9%でした。
- 既存ビジネス※の現地通貨建ての売上高は、
  - 安全衛生製品で増加しましたが、クロージャー・アンド・マスキング製品、電力マーケット、ルーフィンググラヌルズ (屋根用砂粒)、テープ・接着剤製品、研磨材製品、オート・アフターマーケットで減少しました。
  - EMEA (欧州、中東、アフリカ)、アジア太平洋地区、米州で減少しました。
- 営業利益は前年同期比で 1.6%減少して 6 億 3,600 万ドル、営業利益率は 23.8%でした。

### トランスポーターション&エレクトロニクス

- 売上高は、米ドル建てで 20.9%減少して 19 億ドルでした。既存ビジネス※の現地通貨建ての売上高は 18.9%減少し、外貨換算の影響による売上高の減少が 0.9%、事業売却による減少が 1.1%でした。

- 
- 既存ビジネス※の現地通貨建ての売上高は、
    - エレクトロニクス、トランスポーターションセーフティ、化学製品、コマーシャルソリューションズ、自動車産業システムで減少しました。
    - アジア太平洋地区、米州、EMEA（欧州、中東、アフリカ）で減少しました。
  - 営業利益は前年同期比で 35.4%減少して 3 億 8,200 万ドル、営業利益率は 19.7%でした。

## ヘルスケア

- 売上高は、米ドル建てで 0.4%減少して 18 億ドルでした。既存ビジネス※の現地通貨建てでの売上高は 12.4%減少し、外貨換算の影響による売上高の減少が 1.6%、買収・事業売却による増加が 13.6%でした。
- 既存ビジネス※の現地通貨建ての売上高は、
  - フィルター製品で増加しましたが、医療用製品、フードセーフティ製品、ヘルス・インフォメーション・システムズ、歯科用製品で減少しました。
  - EMEA（欧州、中東、アフリカ）、アジア太平洋地区、米州で減少しました。
- 営業利益は前年同期比で 36.7%減少して 3 億 600 万ドル、営業利益率は 16.8%でした。

## コンシューマー

- 売上高は、米ドル建てで 6.2%減少して 12 億ドルでした。既存ビジネス※の現地通貨建ての売上高は 5.0%減少し、外貨換算の影響による売上高の減少が 1.2%でした。
- 既存ビジネス※の現地通貨建ての売上高は、
  - ホームケア、ホーム・インテグレーションで増加しましたが、コンシューマヘルスケア、文具・オフィスで減少しました。
  - 米州、アジア太平洋地区、EMEA（欧州、中東、アフリカ）で減少しました。
- 営業利益は前年同期比で 4.8%増加して 2 億 8,700 万ドル、営業利益率は 23.2%でした。

## 通期予想の保留と 2020 年 7 月の売上高について

COVID-19 のパンデミックが及ぼす影響の長期化・深刻化や不透明性から、3 Mの幅広い市場がいつまでどの程度まで回復するか、正確性をもって推定することが困難になっています。こうした事情により、通期予想を発表しないことが妥当であるとの結論に至りました。現在は、第 3 四半期の開始に向けて、幅広いビジネスグループや地域で大幅な売上増を見込んでいます。7 月も余すところ 1 週間となった今、売上高は前年同期比 1 桁前半の増加となっています。第 3 四半期中も、売上情報を月次ベースで報告することで、3 Mの営業実績に対する透明性を確保してまいります。

Forward-Looking Statements This news release contains forward-looking information about 3M's financial results and estimates and business prospects that involve substantial risks and uncertainties. You can identify these statements by the use of words such as "anticipate," "estimate," "expect," "aim," "project," "intend," "plan," "believe," "will," "should," "could," "target," "forecast" and other words and terms of similar meaning in connection with any discussion of future operating or financial performance or business plans or prospects. Among the factors that could cause actual results to differ materially are the following: (1) worldwide economic, political, regulatory, capital markets and other external conditions and other factors beyond the Company's control, including natural and other disasters or climate change affecting the operations of the Company or its customers and suppliers; (2)

---

risks related to public health crises such as the global pandemic associated with the coronavirus (COVID-19); (3) liabilities related to certain fluorochemicals, including lawsuits concerning various PFAS-related products and chemistries, and claims and governmental regulatory proceedings and inquiries related to PFAS in a variety of jurisdictions; (4) legal proceedings, including significant developments that could occur in the legal and regulatory proceedings described in the Company's Annual Report on Form 10-K for the year ended Dec. 31, 2019, and any subsequent quarterly reports on Form 10-Q (the "Reports"); (5) competitive conditions and customer preferences; (6) foreign currency exchange rates and fluctuations in those rates; (7) the timing and market acceptance of new product offerings; (8) the availability and cost of purchased components, compounds, raw materials and energy (including oil and natural gas and their derivatives) due to shortages, increased demand or supply interruptions (including those caused by natural and other disasters and other events); (9) unanticipated problems or delays with the phased implementation of a global enterprise resource planning (ERP) system, or security breaches and other disruptions to the Company's information technology infrastructure; (10) the impact of acquisitions, strategic alliances, divestitures and other unusual events resulting from portfolio management actions and other evolving business strategies, and possible organizational restructuring; (11) operational execution, including scenarios where the Company generates fewer productivity improvements than estimated; (12) financial market risks that may affect the Company's funding obligations under defined benefit pension and postretirement plans; and (13) the Company's credit ratings and its cost of capital. Changes in such assumptions or factors could produce significantly different results. A further description of these factors is located in the Reports under "Cautionary Note Concerning Factors That May Affect Future Results" and "Risk Factors" in Part I, Items 1 and 1A (Annual Report) and in Part I, Item 2 and Part II, Item 1A (Quarterly Reports), as updated by applicable Current Reports on Form 8-K. The information contained in this news release is as of the date indicated. The Company assumes no obligation to update any forward-looking statements contained in this news release as a result of new information or future events or developments.